

# 第1回沖縄県ボクシング選手権大会

## 実施要項

主催 沖縄県ボクシング連盟 後援

1. 期 日 (1) 開 会 式・・・令和5年12月9日(土) 10時30分  
(2) 競 技・・・令和5年12月9日(土)～10日(日) 13時開始(高校生UJ後に実施)  
(3) 総合 健診・・・令和5年12月9日(土) 8時50分(今年度初出場の選手のみ)  
(4) スポーツ エントリーズチェック 令和5年12月9日(土) 8時50分  
(5) 健診・計量・・・令和5年12月9日(土)～10日(日) 9時(競技のある選手のみ)  
※健診計量は選手手帳で受けること。  
点呼・諸注意(8時50分点呼)
2. 会 場 沖縄水産高等学校 体育館 武道場
3. 競技規則 日本ボクシング連盟競技規則を適用する。
4. 競技方法  
(1) 男子シニアの部ライトフライ級よりライトヘビー級まで8階級、女子シニアの部ライトフライ級よりミドル級まで8階級とする。  
(2) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
5. 参加資格  
(1) 昭和58年(1983年)1月1日から平成17年(2005)4月1日までに生れた者で、今年度日本ボクシング連盟に登録済みの者とする。  
(2) 実践練習期間が6カ月以上アマチュアボクシングの練習を継続して行い、所属県ボクシング連盟の承諾を得た者。(初出場の選手については実戦競技出場資格証明書を監督会議時に提出すること。)  
(3) 両目の裸眼視力0.1を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着しての矯正視力0.4以上あること。  
(4) 公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入していること。
6. 参加料 1名につき3,500円。監督会議時に納入すること。
7. 参加制限 各階級参加人数制限なし。
8. 参加申し込み  
(1) 申し込み方法  
(ア) 申し込み用紙(Excelファイル)を沖縄県ボクシング連盟ホームページ(<https://okinawa.jabf-revival.com>)よりダウンロード等すること。  
(イ) 参加者は、所定の競技申し込み用紙に必要な事項を入力の上、メールで期日までに申込むこと。電話による申し込みは受け付けない。ただし、原本は監督会議時に提出すること。  
(2) 申し込み先 メールにて提出すること。  
〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館307号室 沖縄県ボクシング連盟 宛  
メールアドレス: [okinawa@jabf-revival.com](mailto:okinawa@jabf-revival.com) TEL:070-5270-6561  
(3) 申込締切 **令和5年10月25日(水) 延長:10月31日(火) 17:00**  
(4) 申し込み後の階級変更は認めない。
9. 監督会議  
(1) **令和5年10月28日(土) 10:00 沖縄水産高校マリン棟**  
**※ 28～31日に申込したものは、11月3日(金・祝) 10:00 奥武山ボクシング会館**  
(2) 会議には、必ず所属監督または責任者(本人含む)が出席すること。  
(3) 参加料を納入すること。  
(4) 参加申込書(原本)、スポーツ安全保険の写しを提出すること。(監督会議にて保険加入も可)
10. 組み合わせ抽選  
(1) 大会初日のエントリーズチェック・総合検診後に、組み合わせ会議を行う。  
(2) 会議には、必ず所属監督または責任者(本人含む)が出席すること。  
(3) 参加者の少ない階級は、前後階級にてスパーリングを行う。
11. 表 彰 各階級3位まで表彰する。(1度も競技を行わなかった競技者には表彰しない。)
12. スポーツエントリーズチェック  
(1) 持参する物  
①選手手帳  
②健康申告書(女子は女子健康申告書を含む)  
③ユニフォーム(赤色及び青色)  
④肖像権の使用許可書(選手・セカンド)  
⑤セカンド手帳
13. その他の注意事項  
(1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。  
(2) 個人で持参するもの  
選手手帳、健康保険証、競技用具(ユニフォーム、シューズ、マウスピース、カッププロテクター・女

子は任意 チェストガード・女子のみ任意)。女子は日本連盟検定の競技者所有のヘッドガードを使用することができる。

ア ユニフォーム

競技規則第30条「競技者の服装」により、ユニホームガイドラインを参照のこと。

イ マウスピース

赤色及び赤系統の色が含まれるマウスピースの使用は禁止する。

ウ カッププロテクター

カッププロテクターは各自の体格にあったものを使用し標的領域（ターゲットエリア・ベルトラインより上）を覆ってはならない。

(3) 競技者は使い捨てワンデーソフトコンタクトレンズの着用のみ許される。他の種類のコンタクトレンズの使用は許されない。スポーツ エントリーズチェックで申し出なければならない。

(4) チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。

(5) 歯科矯正を行っている場合は、専門医の診断書を必要とする。

(6) **毛髪・刺青については、日連ハンドブック**

10-2 毛髪

前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合はゴム等で適切にまとめ、目に入らないようにしなくてはならない。ヘッドガードを使用する場合はヘアネットかスイミングキャップをかぶってまとめた後に装着しなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリは使用してはならない。

10-4 身体装飾品・器械、入れ墨・タトゥー

ボクシング競技では、ピアスなどの身体装飾品の装着は認められない。また、身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず、入れ墨・タトゥーは認められない。シールも同様である。なお、植え込み器械（電子機器を含む）または身体機能を変える可能性のある器械の装着については、循環器専門医の許可（診断書）があれば、**要注意下に競技可能**である。

(7) 監督・セカンドは、(公社)日本ボクシング連盟に令和5年度の役員・選手登録済みの者であること。なお、セカンドについては、以下のとおりとする。

ア セカンド資格の有取得者であること。

イ 事前に申請した者であること。

ウ インテグリティ研修はチーフセカンドは参加必須（その他のセカンドは任意参加）。

(8) 令和5年度の選手登録料、沖縄県ボクシング連盟団体負担金は、日本連盟Web登録システムで納入すること。

### ③男子ジュニア・シニア

ピン44kg超46kgまで (国内高校のみ適用)	
ライトフライ	46 kg超 49 kgまで
フライ	49 kg超 52 kgまで
バンタム	52 kg超 56 kgまで
ライト	56 kg超 60 kgまで
ライトウェルター	60 kg超 64 kgまで
ウェルター	64 kg超 69 kgまで
ミドル	69 kg超 75 kgまで
ライトヘビー	75 kg超 81 kgまで

### ④女子ジュニア・シニア

ピン43kg超45kgまで (国内高校のみ適用)	
ライトフライ	45 kg超 48 kgまで
フライ	48 kg超 51 kgまで
バンタム	51 kg超 54 kgまで
フェザー	54 kg超 57 kgまで
ライト	57 kg超 60 kgまで
ライトウェルター	60 kg超 64 kgまで
ウェルター	64 kg超 69 kgまで
ミドル	69 kg超 75 kgまで